

生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり

本校では、給食後の歯みがきに力を入れてきていますが、その取り組みが評価され、平成29年度・30年度の2か年、大阪府の「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業を受けることになりました。

本校の健康指導部を中心に、さまざまな活動を展開していきます。

職員会議で話し合い、次のようなテーマになりました。

『健康(元気)なからだと豊かな(やさしい)心を身につけ、楽しい学校にするために主体的に(すすんで)行動する』

【歯、心、トイレをみがき 笑顔のくまっ子】

さまざまな取り組みをします。ご紹介します。



全校朝会の講話
歯と口の健康週間の6月5日(月)の全校朝会で歯みがきの大切さを聞きました。先生たちの標語もひろうされました。「なりたいな じょうぶな 歯をもつ おばあちゃん」など。2学期は11月の良い歯の日に予定されています。



担任や養護教諭が学期に1回、よい歯の授業をしています。
低学年は理科室にある鏡や手鏡を使って、自分の歯をのぞき、歯の数を数えました。そして、6才臼歯という、一度はえたら、はえかわらない大事な歯のことを知りました。
中学年はいろいろな動物の歯の映像を見ながら、永久歯(大人の歯)について勉強しました。歯に良いおやつについても学びました。
高学年は歯肉と歯肉炎予防のことを学びました。
どの学年も磨き方を教えてもらい、実際に歯をみがきました。

保健委員会の活動 ～歯の健康に関して～

各クラスがきちんと歯みがきをしているか、歯みがき調べをしています。

また、朝の会に低学年の教室に行って、歯に関する絵本の読み聞かせをしています。低学年の子どもたちも真剣に聞いています。歯の標語も募集しています。

『ほけんだより 夏休み号』の裏面に応募があった標語をのせています。読んでください。



歯のけんこうポスターも作成してくれました。また、夏休みの歯みがきカレンダーにイラストを募集したところ、約340名の子どもたちがイラストを描いてくれました。その中から選んで、歯みがきカレンダーができました。夏休みにしっかりみがいて、イラストにきれいな色をぬってください。

そうじもがんばっています。古いトイレですが、子どもたちが一生けんめいにみがいてくれています。そうじのあとに見に行くと、トイレがぴかぴかでした。また、玄関そうじの子どもたちもがんばっていて、はいつくばって、そうきんがけをしてしてくれました。



2学期も学校歯科医さんの出前授業や子どもたちの「わくわく健康ランド」も計画されています。また、お知らせいたします。
明日から夏休み、熱中症には気をつけてくださいね。生活のリズムを整え、元気に過ごしてください。